

令和6年度事業報告書

1. 高齢者の保健・医療・福祉に関する調査・情報提供事業（公1）

大阪府の区域内において高齢者の保健・医療・福祉に関する調査研究を実施し、府内の介護老人保健施設の向上発展とその使命遂行を図り、もって府民福祉の増進に寄与することを目的とした事業を行った。

（1）事例発表会の開催

各施設の利用者に対する取組み事例の発表を通じて職員の資質の向上とサービスのレベルアップを図り、介護老人保健施設の取り組みの実態の理解や高齢者介護にかかる認識を深めるために行った。

①と き 3月7日（金）

ところ インテックス大阪 6号館

参加人数 264名（会員202名 非会員62名）

口演・ポスター発表 28題

参加費 1,100円（資料、弁当代）

②学術部会

と き 12月18日（水）

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 第25回大老協懇話会（事例発表会）について

（2）施設運営等に関する情報提供

介護老人保健施設の利用者及び家族に役立つ情報収集に努めるとともに、その内容を整理・分析し、府内の介護施設（非会員を含む）に対し迅速な情報提供を行い、さらに、府民からの電話やFAXでの紹介や問合せに対し情報を提供した。

<情報収集の具体例>

- ・感染症の発生状況とその対策等

<府民からの問合せに対する具体例>

- ・介護を必要とする家族の悩みに対するアドバイス
- ・施設を利用している方の苦情対応
- ・透析、経管栄養や在宅酸素療法の方の受け入れる施設の紹介
- ・各種講演会、セミナー等の案内
- ・対象 介護施設関係者及びその利用者等並びに情報を求める府民

2. 高齢者の保健・医療・福祉に関する情報提供及び知識の普及・啓発事業（公2）

府民を対象とした高齢者の保健・医療・福祉に関するセミナー等の実施によりその知識の普及・啓発を推進し、介護老人保健施設の向上発展とその使命遂行を図り、もって府民福祉の増進に寄与することを目的とした事業を行った。

(1) 公開セミナーの開催

府民及び市民に対し介護に関する知識の普及や意識啓発を図った。

参加費 無料

①第45回市民公開セミナー（北摂地区ブロック）

と き 10月23日（水）

ところ 高槻城公園芸術文化劇場

テーマ 「落語とリハビリ」

講 演 「エアリハ〜そこに「ある」と思って
運動する笑顔で学ぶ新しいカタチ〜」

講師 落語家 日向亭葵氏

参加人数 134名

②第46市民公開セミナー（中河内・南河内地区ブロック）

と き 2月15日（土）

ところ 希来里（東大阪市立男女共同参画センター）

講 演 「高齢者の転倒防止」

講師 介護老人保健施設玉串すみれ苑 理学療法士 岡崎仁志氏
「入所者の身体拘束対策」

講師 介護老人保健施設玉串すみれ苑 看護師 西川昭二氏

参加人数 25名

(2) 施設見学会と介護教室の開催

介護老人保健施設に対する府民の認識を高め、施設を正しく理解してもらうとともに、利用者側の要望等を聞くために施設見学会を開催し、併せて高齢者介護の基礎知識・技術の教室を実施した。

参加費 無料

①第40回施設見学会と介護教室（大阪市南部地区ブロック）

コロナウイズ感染症及びインフルエンザA型等の感染拡大対策により中止

②第41回施設見学会と介護教室（豊能地区ブロック）

と き 3月22日（土）

ところ 介護老人保健施設たるみの里

講 義 「老健ってどんな施設？安心サポートの仕組みを知ろう！」

講師 介護老人保健施設たるみの里 支援相談員 柳田政彦氏

介護教室「肩こりの原因は、姿勢から」

講師 介護老人保健施設たるみの里 作業療法士 宮脇良和氏

施設見学 介護老人保健施設たるみの里

参加人数 10名

(3) 介護予防教室の開催

高齢者が要介護状態になるのを防ぐため、介護保険を利用していない高齢者をも対象に介護予防教室を実施した。

参加費 無料

①第40回介護予防教室（北河内地区ブロック）

と き 7月27日（土）

ところ 阪奈中央リハビリテーション専門学校

第1部 「一緒に知ろう！」

講師 京都市立芸術大学 名誉教授 津崎 実氏

第2部 体験「一緒にボイトレ！」

第3部 合唱「一緒に歌おう！」

参加人数 81名

②第41回介護予防教室（堺・泉州地区ブロック）

と き 3月22日（土）

ところ フェニーチェ堺

第1部 ロコモ測定・血圧測定・握力測定

第2部 講演「ロコモについて」

講師 浅香山病院・介護老人保健施設かーさ・あもーれ

理学療法士 加藤航太氏

講演「口腔フレイル」

講師 浅香山病院・介護老人保健施設かーさ・あもーれ

言語聴覚士 上野雅広氏

第3部 「ロコモ・フレイル予防体操」

講師 介護老人保健施設カロス 理学療法士 辻野和男氏

参加人数 38名

（4）ホームページの運営

介護老人保健施設に対する府民の理解と認識を高めるとともに、高齢者介護にかか
る府民の意識啓発を図るためホームページの情報を随時更新するとともに掲載内容
の充実に努めた。

（5）広報出版事業

機関誌「老健おおさか」を年2回、各5,200部発行し、当協会の活動内容の伝達
や情報提供を行うとともに、会員施設を始め府下市町村や府医師会等の窓口を通じて、
府民、市民に対し介護老人保健施設の紹介や介護に関する意識醸成を図った。

①「老健おおさか」第54号 9月末発行

②「老健おおさか」第55号 3月末発行

③介護老人保健施設の広報事業

④広報部会

と き 4月24日（水）

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 「老健おおさか」第54号の編集について、その他

と き 7月17日（水）

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 「老健おおさか」第54号の校正について、その他

と き 10月16日（水）

ところ ホテルアウィーナ大阪

議 題 老健おおさか第55号編集について、その他

と き 2月19日(水)

ところ ホテルアウィーナ大阪

議 題 「老健おおさか」第55号の校正について、その他

購読料 無料

<財源> いずれも基本財産運用益、特定資産運用益、会費、参加費を財源とする。

<業務委託>

委託先 デイム

内容 ホームページの機能全般のリニューアル作業

3. 介護老人保健施設関係者等に対する研修・講演会事業(公3)

高齢者介護に関する知識・技術の向上を図るため、介護従事者及び関係者等を対象に研修・講演会を行い、介護老人保健施設等の向上発展とその使命遂行を図り、もって介護老人保健施設等を利用する不特定多数の高齢者及び家族の福祉の増進に寄与するための事業を行った。

(1) 介護老人保健施設関係者等に対する研修(施設関係者向け)の実施

施設職員の幅広い知識の習得と資質のレベルアップにより利用者やその家族に対するケアの改善を図るため、職種別にキメ細かい研修を行った。

対象者 介護老人保健施設関係者等

参加費 会員施設職員無料、会員施設職員外3,000円(資料代として)

①介護リーダー向け研修会

と き 7月24日(水)

ところ ホテルアウィーナ大阪

基調講演 「介護リーダーとして、教え方、コミュニケーション、
次世代へつないでいくには」

講師 介護老人保健施設ふれあい 介護長・介護福祉士 市丸直樹氏

事例紹介 「自施設における介護リーダーとして、教え方、
コミュニケーション、次世代への伝え方」

演者

介護老人保健施設みずほ倶楽部 介護課長 古西弘味氏

介護老人保健施設錦秀苑 介護主任 高岡直樹氏

介護老人保健施設おとしよりすこやかセンター南部館

介護副主任 林国広氏

グループワーク

参加人数 72名(会員72名)

②口腔・栄養ケア外部連携研修会

と き 9月25日(水)

ところ ホテルアウィーナ大阪

内 容 「要介護の口腔健康管理」

講師 大阪歯科大学 医療保健学部 口腔保健学科 教授
大阪歯科大学附属病院 口腔リハビリテーション科 歯学博士
糸田昌隆氏

「口腔・リハビリテーション・栄養コンソーシアムについて」

講師 介護老人保健施設つるまち・さくらがわ 理事長
大阪介護老人保健施設協会 理事 光山 誠氏

グループ討議

「自施設での口腔・栄養ケアマネジメントについての課題等」

健康づくりと多様な活動を支える先端技術を活用した

新たな呼吸機能の維持・向上プログラム」介入実証について

講師 TOPPAN 株式会社 環境デザイン本部 ビジネスデザイン本部
シニア介護 DX チーム 木村信之氏

参加人数 38名（会員38名）

③老健で働く医師の会おおさか

と き 10月10日（木）

ところ 都シティ大阪天王寺

内 容 自己紹介・老健の現状と課題について意見交換

参加人数 36名

④リハビリ関係研修会

と き 2月20日（木）

ところ ホテルアウリーナ大阪

基調発表 司会進行 小出 純子 氏 大老協研修部会長

特色あるリハビリの取組み例

「集団リハビリとしてのクラブ活動の効果」

介護老人保健施設うえのしば 理学療法士 松山武史氏

「楽しい体操が機能向上に繋がった」

淀川キリスト病院老人保健施設 介護福祉士 川中翔太氏

「在宅生活の継続に向けたリハビリ合宿の取り組み」

介護老人保健施設アロンティアクラブ 理学療法士 横江美里氏

「入所時からめまいと抑うつを認めた事例への介入報告」

介護老人保健施設竜間之郷 理学療法士 秋房寛輝氏

「超強化型加算施設でのリハビリ」

介護老人保健施設よどの里 理学療法士 内西あや氏

介護老人保健施設牧すこやかセンター リハビリテーション科長

沢田悦子氏

グループ討議「自施設の特徴ある取組み、課題など」

参加人数 50名（会員50名）

⑤大阪府キャラバン・メイト養成研修会

と き 2月26日（水）

ところ ホテルアウリーナ大阪

講 義 「認知症サポーターに伝えたいこと～認知症を理解する～」

講師 公益財団法人浅香山病院 理事長 高橋明氏
「認知症の人を地域で支える」
「認知症の人の助けになる地域の社会資源や
ネットワークについて考える」

「キャラバン・メイトの役割と講座運営の実際」

講師 社会福祉法人恭生会 五領・上牧地域包括支援センター

福井梨恵氏

参加人数 79名（会員12名 非会員67名）

⑥地域包括ケア EXPO

と き 3月5日（水）～3月7日

ところ インテックス大阪

参加人数 10,812名

⑦支援相談員研修会

と き 3月17日（月）

ところ ホテルアウリーナ大阪

基調講演 「高齢者施設におけるカスタマーハラスメントについて
～施設職員が知っておくべきカスハラの実務知識～」

講師 弁護士 脇田俊宏氏

事例紹介 司会進行 研修部会長 小出 純子氏

コメンテーター 弁護士 脇田俊宏氏

「自施設におけるカスタマーハラスメントの事例紹介」

介護老人保健施設松原徳洲苑 事務係長 柴康典氏

グループワーク

参加人数 60名（会員60名）

⑧研修部会

と き 5月15日（水）

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 令和5年度の研修会の総評、今後の研修会について、その他

と き 11月20日（水）

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 令和6年度の研修会の総評、今後の研修会について、その他

（2）認知症介護実践研修の実施

大阪府の指定により、府下高齢者介護実務者等を対象とし、認知症介護技術の向上を図り、認知症介護の専門職員を養成して介護サービスの充実を図る研修を行った。

対象者 高齢者介護実務者等

①認知症介護実践者研修

講義・演習 5月23日（木）・30日（木）・6月20日（木）・27日（木）
7月11日（木）・7月29日（月）の計6日間 ホテルアウリーナ大阪

自施設実習 6月28日（金）～7月28日（日）

参加人数 53名

参加費 30,800円

(別途テキスト代3,520円+送料370円+昼食代5,200円)

②認知症介護実践リーダー研修

講義・演習 11月6日(水)・13日(水)・20日(水)・27日(水)・12月4日(水)・25日(水)・1月22日(水)の計7日間 ホテルアウリーナ大阪

自施設実習 12月5日(木)～1月21日(火)

参加人数 36名

参加費 47,300円

(別途テキスト代3,300円+送料430円+昼食代7,800円)

③検討会議

と き 7月29日(月)

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 令和6年度認知症介護実践リーダー研修、講義資料、カリキュラム検討委員会での決定事項、感染拡大予防の対策について、令和6年度認知症介護実践者研修指導者の振り返り、カリキュラム検討委員会への課題、アンケートについて

と き 12月25日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 令和7年度認知症介護実践者研修、カリキュラム検討委員会での決定事項、感染拡大予防の対策について

と き 1月22日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 令和6年度認知症介護実践リーダー研修指導者の振り返り、アンケートについて

(3)講演会の実施

施設職員に対し幅広い知識の習得による資質のレベルアップにより施設利用者やその家族の処遇改善を図るため講演会を行った。

①介護報酬改定に関する講演会

と き 4月24日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

講 演 「令和6年度介護報酬改定について」

講師 みどりヶ丘介護老人保健施設 事務長 益井 彩氏

参加人数 115名(会員115名)

参加費 無料

②介護報酬改定に関する講演会

と き 6月12日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

講 演 「令和6年度介護報酬改定について」

講師 (公社) 全国老人保健施設協会

社会保障制度委員会委員 漆間伸之氏

参加人数 92名(会員92名)

参加費 無料

③聴覚に関する講演会

と き 10月16日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

講演 「500年ぶりの発見「軟骨伝導聴覚」ー老人保健・介護への貢献ー」

講師 奈良県立医科大学 理事長・学長 細井裕司氏

参加人数 48名(会員47名 非会員1名)

参加費 無料

④人材対策に関する講演会

と き 12月18日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

講演 「外国人スタッフと歩んだ6年間と今後の人材育成の課題と展望」

講師 みどりヶ丘介護老人保健施設 事務長 益井 彩氏

みどりヶ丘介護老人保健施設 介護福祉士 安東 亮氏

みどりヶ丘介護老人保健施設 介護福祉士

チンティリーユウリー氏

参加人数 47名(会員47名)

参加費 無料

⑤認知症に関する講演会

と き 1月31日(金)

ところ ホテルアウリーナ大阪

講演 「認知症を持つ人の意思を尊重したケアのためのアプローチ」

講師 京都府立医科大学大学院医学研究科 精神機能病態学

教授 成本 迅氏

パネルディスカッション「施設での認知症の意思決定支援」

司会進行 大老協認知症対策部会長 高橋 明氏

コメンテーター 京都府立医科大学大学院医学研究科 精神機能病態学

教授 成本 迅氏

パネラー 介護老人保健施設ユーアイ 施設長 (医師) 板垣毅氏

介護老人保健施設ユートピア 支援相談員 阪田厚希氏

介護老人保健施設大阪緑ヶ丘 介護福祉士 川村宏美氏

介護老人保健施設ベルアモール 介護福祉士 園木昌世氏

参加人数 61名(会員50名 非会員11名)

⑥人材に関する講演会

と き 2月19日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

講演 大阪府10歳若返りプロジェクト

「VR吹き矢プログラム」による成果報告

講師 TOPPAN 株式会社 生活・産業事業本部 新事業開発推進部

シニア・介護 DXT 木村信之氏

「これからの介護人材戦略～外国人人材、介護助手、生産性向上～」

講師 介護老人保健施設つるまち・さくらがわ 理事長

大阪介護老人保健施設協会 理事・人材対策部会長 光山誠氏

参加人数 55名（会員55名）

参加費 無料

⑦人権に関する講演会

と き 3月12日（水）

ところ ホテルアウリーナ大阪

講 演 「暖かくアクティブな老人介護」

講師 全国老人施設協会 常務理事 研修委員長

山梨県老人保健施設協会 会長

介護老人保健施設はまなす 施設長

福田六花氏

参加人数 52名（会員52名）

参加費 無料

⑧認知症対策部会

と き 9月18日（水）

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 令和6年度認知症に関する講演会について

⑨介護保険部会

と き 10月16日（水）

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 介護報酬改定後の調査について

と き 2月19日（水）

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 介護報酬改定後の状況等について

（４）介護職チームケア実践力向上推進事業

大阪府内の高齢者施設等において、多様な人材参入を促し、限られた人材で対応するためチームケア向上を図り、多様で柔軟な働き方による効率的・効果的な事業運営を図った。

①介護の働き方サポートプログラム説明会

と き 7月17日（水）

ところ ホテルアウリーナ大阪

内 容 プロジェクト代表

ライフケア社会実装デザイン事務所代表 卯津羅泰生氏

参加人数 25名

②地域に根ざした仕事と介護の両立支援モデル構築サポートに関する業務

③介護助手マッチング支援及び介護助手人材のサポートに関する業務

（１）介護助手就労マッチング支援セミナー

(2) ケアサポート力向上支援セミナー

(3) 介護助手及び介護現場スタッフのためのメンタルヘルスサポート

<財源>

いずれも基本財産運用益、特定資産運用益、会費、参加費、大阪府委託料を財源とする。

<業務委託>

委託先 株式会社フリーステーション

内容 令和6年度・介護の働き方サポートデスク事業実業務

委託先 ライフケア社会実装デザイン事務所 代表 卯津羅泰生氏

内容 令和6年度・介護の働き方サポートデスク事業総合マネジメント業務

4. 関係機関及び関係団体との連絡協議に関する事業(他1)

高齢者に関する諸問題について、関係機関及び関係団体と調査・協議することにより、施設における諸問題の解決や介護の質の向上に努め、介護老人保健施設の向上発展とその使命遂行を図った。

(1) 近畿ブロック代表者会議への参加

近畿各支部間の問題点を持ち寄り、解決法についての調査研究を行い、全国老人保健施設協会への意見具申を行った。

①近畿ブロック代表者会議

と き 4月18日(木)

ところ 都シティ大阪天王寺

議 題 全老健近畿ブロック長、全老健近畿ブロック推薦理事候補者について
原案可決、令和5年度事業報告及び収支報告、第21回近畿ブロック介護老人保健施設大会滋賀、第22回近畿ブロック介護老人保健施設大会京都について 報告

②近畿ブロック代表者事務局長会議

と き 10月3日(木)

ところ 京都市東山区(祇おん江口)

議 題 第22回近畿ブロック介護老人保健施設大会 in 京都、近畿ブロック代表者等の輪番について

と き 11月13日(水)

ところ 岐阜市羽根町(おせん岐阜)

議 題 第21回近畿ブロック介護老人保健施設大会 in 滋賀、第22回近畿ブロック介護老人保健施設大会京都、近畿ブロック代表者等の輪番について

(2) 近畿ブロック介護老人保健施設大会 in 京都の参加・協力

テーマ 人と人とをつなぐ福祉の力～集まろう！話そう！多職種で！～

と き 10月4日(金)

ところ 京都テルサ

基調講演 「令和6年度介護報酬改定と老健施設の今後の在り方」

講師 公益社団法人全国老人保健施設協会 会長 東憲太郎氏
特別講演 「能登半島地震を踏まえた BCP の検証とこれからの課題」
講師 びわこ学院大学 教授 烏野 猛氏
一般口演 12題

(3) 全老健事業への参加・協力

全国老人保健施設大会並びに全国老人保健施設職員研修会等への参加・協力を行った。

①第1回社員総会

と き 6月28日(金)

ところ 東京プリンスホテル

②支部長会

と き 11月13日(水)

ところ 都ホテル岐阜長良

③第35回全国介護老人保健施設記念大会岐阜

と き 11月14日(木)～15日(金)

ところ 長良川国際会議場他

(4) その他関連事業への参加・協力

講演会及び研修会等への参加・協力を行った。

①大阪府地域医療推進協議会

②社会福祉法人大阪府社会福祉協議会

③ハンセン病問題講演会実行委員会

④一般社団法人大阪府医師会

⑤公益社団法人大阪鍼灸マッサーヂ師会

⑥公益社団法人大阪介護福祉士会

⑦社会福祉法人聖徳会

⑧一般社団法人堺市医師会

⑨ハビリテーション・ケア合同研究大阪2025

⑩大阪府、大阪市

(5) 叙勲(社会福祉功労)

瑞宝双光章 1名

瑞宝単光章 1名

(6) 介護職員の働きやすい職場環境づくり(厚生労働大臣表彰奨励賞)

表彰施設 1施設

(7) 厚生労働大臣表彰

表彰者 9名

(8) 大阪府知事表彰
表彰者 10名

(9) 全老健会長表彰
表彰者 12名
表彰施設 5施設

<財源>

参加費を財源としており、不足分については会費において補っている。

<業務委託> なし

5. 会員を対象とした施設研修事業(他2)

施設の職員の資質の向上を図るため、他地域の特色ある施設見学を行った。

①視察研修

と き 10月25日(金)

ところ 滋賀県 石山寺・琵琶湖

参加人数 12名

参加費 1施設 1人5,000円 2人25,000円

②福利厚生部会

と き 9月9日(月)

ところ 書面表決

議 題 令和6年度視察研修について

<財源>

参加費を財源としており、不足分については会費において補っている。

<業務委託> なし

6. 地区ブロック会議活動の促進(他3)

地域福祉に密着し、市民公開セミナー等の企画や立案のための調査研究を行っているブロック活動を促進し、情報交換等の活発化を図り、もって市民の福祉増進に寄与する目的事業を行った。

<財源>

会費を財源としている。

<業務委託> なし

7. その他、本協会の目的を達成するために必要な事業

(1) 社員総会

①と き 6月12日(水) 157名出席 会議成立

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 案 令和5年度収支決算(案)の件(令和5年度事業報告含む) 原案承認、
令和6年度事業計画及び収支予算の件 報告

(2) 理事会

①と き 5月22日(水) 8名出席 会議成立

- ところ ホテルアウィーナ大阪
- 議 案 令和５年度事業報告（案）及び令和５年度収支決算（案）の件、大阪府知事への提出書面(案)の件、通常社員総会招集の件 原案承認
- ②と き ７月３１日（水）
- ところ 書面表決
- 議 案 賛助会員入会承認（案）の件 原案承認
- ③と き １２月１３日（金）
- ところ 書面表決
- 議 題 賛助会員入会承認の件、原案承認
- ④と き １２月１８日（水）
- ところ 書面表決
- 議 題 賛助会員入会承認の件、原案承認
- ⑤と き １月２２日（水）
- ところ 書面表決
- 議 題 賛助会員入会承認の件、原案承認
- ⑥と き ２月２８日（金）９名出席 会議成立
- ところ ホテルアウィーナ大阪
- 議 案 令和７年度事業計画（案）の件、令和７年度収支予算（案）及び令和７年度資金調達及び設備投資の見込みの件、公益社団法人大阪介護老人保健施設協会特定費用準備資金取扱規則制定（案）の件 原案承認

（３）例会

- ①と き ４月２４日（水）１１５名出席
- ところ ホテルアウィーナ大阪
- 議 題 大阪府より、中央情勢、大老協の現況、令和５年度介護職チームケア実践力向上推進事業、介護の働き方サポートデスクについて
- ②と き １０月１６日（水）４８名出席
- ところ ホテルアウィーナ大阪
- 議 題 介護報酬調査、認知症に関する講演会、第２５回大老協懇話会（事例発表会）の開催、永年勤続職員表彰について
- ③と き １２月１８日（水）４７名出席
- ところ ホテルアウィーナ大阪
- 議 題 新年互礼会・永年勤続職員表彰式、第２５回大老協懇話会（事例発表会）の開催、認知症に関する講演会、大阪府キャラバン・メイト養成研修会、大阪府への要望、大阪府「１０歳若返り」プロジェクト 介入実証について TOPPAN 株式会社、その他
- ④と き ２月１９日（水）５６名出席
- ところ ホテルアウィーナ大阪
- 議 題 中央情勢、第２５回大老協懇話会（事例発表会）、リハビリ関係研修会、キャラバン・メイト養成研修、支援相談員研修会、大阪歯科大学/立命館大学 口腔・リハビリテーション・栄養コンソーシアムについて

- ⑤と き 3月12日(水) 52名出席
ところ ホテルアウリーナ大阪
議 題 中央情勢、第25回大老協懇話会(事例発表会)、大阪歯科大学/立命館大学 口腔・リハビリテーション・栄養コンソーシアム、大阪府 地域包括的感染症対策プラットフォームへの登録について

(4) 正副委員長・部会長会議

- ①と き 4月24日(水)
ところ ホテルアウリーナ大阪
議 題 中央情勢、令和6年度委員会の構成、年間スケジュール、第2回正副委員長・部会長会議及び第1回ブロック長合同会議、令和5年度介護職チームケア実践力向上推進事業、介護の働き方サポートデスク、大阪歯科大学/立命館大学 口腔・リハビリテーション・栄養コンソーシアムについて、大阪府より
- ②と き 5月15日(水)
ところ ホテルアウリーナ大阪
議 題 中央情勢、令和5年度事業報告(案)及び収支決算(案)、介護助手就労マッチング特別委員会について
- ③と き 10月16日(水)
ところ ホテルアウリーナ大阪
議 題 介護報酬改定調査、認知症に関する講演会、第25回大老協懇話会(事例発表会)の開催、永年勤続職員表彰について
- ④と き 12月18日(水)
ところ ホテルアウリーナ大阪
議 題 新年互礼会・永年勤続職員表彰式、第25回大老協懇話会(事例発表会)の開催、認知症に関する講演会、大阪府キャラバン・メイト養成研修会、大阪府への要望、コロナワクチンの接種について
- ⑤と き 2月19日(水)
ところ ホテルアウリーナ大阪
議 題 中央情勢、令和7年度事業計画(案)及び収支予算(案)、特定費用準備資金取扱規則(案)、第25回大老協懇話会(事例発表会)、大阪歯科大学/立命館大学 口腔・リハビリテーション・栄養コンソーシアムについて

(5) 正副委員長・部会長・ブロック長合同会議

- ①と き 5月15日(水)
ところ ホテルアウリーナ大阪
議 題 中央情勢、大老協現況(自己紹介、年間スケジュール、ブロック長及び担当事業、介護助手就労マッチング特別委員会、機関誌老健おおさか第54号)、各ブロック令和5年事業実施報告及び令和6年度事業実施計画について

- ②と き 7月17日(水)
 ところ ホテルアウリーナ大阪
 議 題 中央情勢、企画事業、第22回近畿ブロック介護老人保健施設大会 in 京都、介護報酬改定アンケート、老健で働く医師の会おおさか、各ブロックの意見及び事業実施報告について、企画事業（介護助手サポートプログラム）
- ③と き 9月18日(水)
 ところ ホテルアウリーナ大阪
 議 題 中央情勢、永年勤続表彰、視察研修旅行、第25回大老協懇話会（事例発表会）、今後の予定、常設委員会（部会）の配分、デジタル中核人材養成研修、全老健大阪府支部 ROKEN くん、各ブロック事業実施報告について
- ④と き 11月20日(水)
 ところ ホテルアウリーナ大阪
 議 題 永年勤続職員表彰、認知症に関する講演会、第25回大老協懇話会（事例発表会）、機関誌老健おおさか第55号、大阪府キャラバン・メイト養成研修会、各ブロックの意見及び事業実施報告、大阪府育英会から奨学金代理返還制度について

（6）運営部会

- ①と き 5月8日(水)
 ところ 書面表決
 議 題 令和5年度事業報告（案）及び収支決算（案）の件について
- ②と き 2月10日(月)
 ところ 書面表決
 議 題 令和7年度事業計画及び収支予算（案）について

（7）永年勤続職員の表彰

と き 1月8日(水)
 ところ 都シティ大阪天王寺
 表彰者 20年勤続表彰者 100名
 15年勤続表彰者 161名
 10年勤続表彰者 242名

（8）新年互礼会の開催

と き 1月8日(水)
 ところ 都シティ大阪天王寺
 参加人数 144名

（9）新規会員の加入促進

新規会員の加入の促進に努めた。この結果、賛助会員6団体の新規加入があった。